

明石実夕先生による  
12星座占い

筑後地方限定

4月

明石 実夕 (あかし みゆ)  
開運風水学・紫微斗数占い(運命学)・  
易学を中心に鑑定と教室を行っております。  
https://akashimiyu8.com  
問:090-7294-0527



牡羊座

運気好調。方向性が明確になり  
そう。迷わず突き進んで良いとき。  
貯蓄や保険の見直しのタイミング。



牡牛座

責任ある仕事を任されることも。  
ヤル気と前向きな言動が運気を呼  
び込むでしょう。グルメに縁あり。



双子座

コミュニケーション運が好調。人との  
交流からチャンスが舞い込みそ  
う。カラフルな色合いの服が吉。



蟹座

エネルギーが強いのは良いけどオー  
バーワーク気味に。オンオフの切り  
替えと環境を変えると開運に。



獅子座

前半はラッキーな運勢。一歩ずつ  
前向きに前進しよう。逃げずに物事  
を先延ばししないことが、良い結果に。



乙女座

追い風が吹くのでやりたいことを  
実行しよう。トラブルは流れに任せて。  
人へのプレゼントが運気アップに。



天秤座

幸運をもたらす人と出会えるかも。  
物事は何かと時間がかかりそう。  
予定を詰め込まない事がポイント。



蠍座

対人関係と環境が大きく変化し  
そう。戸惑わず受け入れることが  
必要。大丈夫、頑張りすぎないで。



射手座

自分の好きなことをして楽しめる  
とき。目標達成のためには集中力  
が必要。時間の管理をしっかり。



山羊座

新しいことを具体的に始めるタイ  
ミング。プレッシャーや感情の乱れ  
は、香りを活用してコントロール。



水瓶座

孤立しないで人の意見に耳を傾け  
て。良い情報が入るはず。小旅行  
やイメージチェンジが運気アップ。



魚座

自己アピールが運気を左右。遠慮  
せず自分の意見をしっかり発言し  
よう。周りに流されないことが吉。

ライメン外伝116 ～ 幻の脚本⑤ ～ 香月 均史

映画「ライメン侍」幻の脚本シリーズ第  
5弾、今回もお楽しみいただきたい。

5 火事場の枕  
～ 前回の続き～  
昇はきなごに「お前はここにいろ」と、手振りで指示し、屋台を飛び出すと、光が歩道に絵を描きながら、真っ赤に染まった夜空を見上げていた。昇は光の手を掴んで走り出した。山村もあとに続いた。数台の消防車が三人を追いつけて行く。

駆けつけると、長屋のすぐ裏手の木造家屋がメラメラと音を立てながら炎に包まれていた。消防の放水が幾筋もの弧を描いている。

昇は野次馬をかき分けて長屋に駆け寄った。

「嘉子は!」  
すると長屋の前で嘉子がひとり立ちつくしていた。なぜか枕を抱きしめている。昇はほっとした。

「大丈夫か!」  
嘉子は枕を抱きしめながら頷いた。幸いにも長屋は風上にあり、延焼は免れ、火災はその一軒のみで鎮火された。消火作業を見守る四人の後ろ姿。

「嘉子ちゃん、その枕は何ね?」  
横の嘉子を見ながら山村が言った。

「ごん人の枕」  
嘉子は昇の方をしゃくりながら答えた。「とうちゃん、枕がそげん大事やったとね」  
山村は笑った。

昇はようやく我に返って嘉子の姿をまじまじと見ながら、少し責めるような

そしてからかうような口ぶりと言った。  
「火事場で枕ひとつ抱えて逃げ出す慌て者の話は聞くばつてん、お前はそれを地地道道にやあ、げさうかあ(見苦しい)」

周りの野次馬たちも釣られて笑った。しかし嘉子は何かを押し隠すように、ただ苦笑いするだけであった。

\* (光) 昇はその枕が、その後の家の危機を救ってくれることになろうとは、誰も知りませんでした

(注釈) この枕の謎は、私の脚本では解き明かすことなく、尻切れトンボになつてしまつたが、映画ではキチンと描かれた。観た方はご存知と思うが、その、屋台の強制立ち退きが決まり、失意の昇の前に嘉子が例の枕を持ってきて言った。「アンタ店舗は出さんね」「そげなカネとごにあるや」「火事するときれを持って逃げた私を笑うたやろ」  
そう言いながら嘉子は枕の縫い目を解いた(映画では包丁で引き裂く)。そば殻の中から出てきたのは昇名義の預金通帳。そこには店舗を出すには十分の預金残高が記載されていた。それを目の当たりにした昇は、何も言わずうついたまま、目には光るものがあつた。

と、まあこのシーンに繋がる訳だが、ちなみに、これも実話である。  
さて、まだまだ続く幻の脚本シリーズ、次号も乞うご期待。

(バックナンバー raincoat) (2023年3月末)

ちくこのいいものをギュッとコンパクトに詰め込んだ情報紙

# SECOND

2023  
vol.124  
FREE  
情報紙 セカンド  
発行人 / 石橋雅子  
〒830-0003 久留米市東柳原町2066  
TEL.090-5749-9964  
MAIL info@new-second.com  
https://www.new-second.com  
f http://www.facebook.com/new.second.kurume  
second\_freepaper

04



地域や社会に届け!  
なないろ  
ビーム!!  
ナナイロプリズム福岡